

たいじゅ  
**大樹**

～119輪の花を咲かせ、  
そして未来へ～



香川大学教育学部附属坂出中学校  
3年団通信～10月号運動会特集～  
2019. 10. 2 (水)

学年団での集合写真を掲載しています

## 本気でやりきること

中学校生活最後の運動会が終わりました。今の気持ちはどうでしょう？皆さんが考える本気は何ですか？あなたならどう答えますか？あるプロジェクトリーダーが運動会の前日にこう答えています。

「自分はもうすべて出し切っている。これで満足。」と思った時は本気ではない。「これじゃだめ。」と思い、それ以上のことをしようとするのが本気。まだまだダメだ。全員に本気が伝わっていない。

運動会練習中、私が見る限り、この人は手を抜かず、船こぎといわれる「波」を作るところもいつも魂を込めてやっていました。しかし、まだまだだめだと考え続けていたのです。

前日の放課後練習の最後に皆さんに言いました。「自分達の心に熱いものが感じられるか。皆さんならきっとできます。」きっと119通りの「心の熱さ」があったに違いありません。

いつかなつかしく附属坂出学園での最後の運動会について、語り合えるといいですね。そういう未来を想像すると、皆さんとあと半年でお別れだと思い寂しい気持ちになりますが、大人になった皆さんの姿を想像するのも楽しいものです。そんな未来のために、これからの半年間も大切に過ごしていきましょう。



【心を一つに～X人Y脚リレー 優勝は3組でした】

中学校生活最後の運動会。私たち3年生は最高学年として、今までの練習の中で中心となって、本気でやりきることができるように努力してきました。普段の生活においても、「協力」や「最後まで諦めない」ということは大切です。これからの学校生活もより充実したものにできるのではないかと感じました。



【学級対抗選抜リレー 優勝は3組でした】

私が9年間運動会をしてきた中で一番心に残りました。一番本気になったからだと思います。へとへとになるほど本気で声を出したり、体を動かしたり、今までしたことがありませんでした。クラスのリレーも自分を出していないけれど、これまでの中で一番応援しました。応援している人たちの中でもすごく盛り上がり、クラスが一つになった感じがしました。グランドフィナーレは、すごく心に響いて感動しました。グランドフィナーレをこんな気持ちで踊ったのは初めてでした。



【部活動対抗リレー 先輩の意地ですね】



【学園リレー 中学3年生の優しさがステキ!】



【最後のグランドフィナーレ】



今年ほど達成感のあった運動会はなかったと思う。ソーランの後や、グランドフィナーレなどで少しこみあげてくるものがあったので、自分でも悔いなくやりきれた。今回印象に残っているのは、様々な競技で悔しさや喜びがあったことだ。ソーランは今まで学年団で練習してきた点を意識しながら踊ることで、その時の友だちの顔なども鮮明に思い出された。夏休みから今まで2か月という期間は長いようで短く、クラスや学年団で最高のものができた。3-1のメンバーが誰一人抜けてもこの感動はつくり出せなかったと思うので感謝したい。



【三国志～INFINITY JUMP～  
決勝進出は1組  
全校第3位でした】



【男女のマスゲームでも皆さんのステキな笑顔がたくさんありました】



初めてソーランを踊ると聞いた時、私は本当にできるかどうか不安な気持ちでいっぱいでした。練習はともしんどかったけれど、本当に充実した日々を過ごすことができました。そして、本番「本気でやりきること」ができました。今までにない達成感を味わえたことが本当によかったです。3年3組、3年団、中学校、附属坂出学園の一員でよかったと心の底から思いました。



## 保護者の皆様へ

### 【令和元年度香川県高等学校等奨学金の予約募集】

9月中旬頃に桃色の用紙で予約募集の案内を配布しております。希望する方や興味がある方は3年団までお知らせください。必要書類の提出〆切を10月20日とさせていただきます。

### 【高校入試説明会】

来る11月15日(金)の13:00～「私立高校入試説明会・公立高校入試実施細目周知会」を行います。各私立高校の特色や説明をぜひ、進路選択の参考にしてください。また、12月の懇談の前に担任等と進路の相談を希望される方は、この説明会の後など、いつでも時間を作りますので、気軽にご連絡ください。前もって相談事項等をお知らせいただければ幸いです。よろしく申し上げます。

最後になりましたが、運動会本当に子供たちの頑張りはすばらしかったです。温かいご声援そして、多くの面でご協力頂きありがとうございました。

練習が何日か過ぎたころ、体育館でソーランのリーダーの話聴いて、その時から練習が面倒くさいという気持ちはなくなっていました。先生方が法被を準備してくださったり、下級生が3年の練習をしっかりと見ている、待っていてくれたりなど、みんなの協力のおかげで運動会が成功したと思います。これからの僕の人生でも、たくさんの人に協力してもらおうことがあるはず。これからも周りの全員に感謝しながらがんばっていきます。

僕にとっての運動会は自分を変えるチャンスです。僕は運動会を通して、「本気でやりきること」がみんなをどのように変えるかを学ぶことができました。ただ、自分でそれができたのかと問われると、できていません。僕は昔から本気で取り組むことが苦手です。90%や95%なら構わないのですが、100%(本気)だと自分の限界を出し切ることへの恐怖感があるのです。今回の運動会で、何人もの友だちが120%の力を出していました。僕もそんな友だちみたいに本気で取り組めるようになりたいです。